



それはスナイパー

昼の最も短い季節を迎えました。

園内の修繕工事・増築工事も、12月末竣工へと大詰めを迎え、私のもとへも様々な細々とした案件が舞い込む毎日。園舎本体は、最終箇所の2階テラスの床材の張り替えが進んでいますが、2階の子どもたちには、少々不便をかけています。

先日、そのテラス工事の状況を確認しようとして2階へ上がってみると、小春日和に誘われたのか、差し込む日差しだけを残した無人の0・1歳児保育室。しばらく工事の状況を確認していると、そこへ子どもたちが続々と外遊びから戻ってきました。

この時期の赤ちゃんたちの多くは、なぜかメガネのヒゲ男が苦手です。私の目をじいっと見つめたまま、私はどこへ移動しようとも、決して視線を外しません。ここで意地を張って「なにを」と見つめ返し続けても、やがて表情が曇り泣き顔へと変わっていくので、「ごめんごめん」とこちらが折れてやるのが大人の対応です。一旦物陰に身を隠し、体制を立て直して、そおつと顔を覗かせてみるのですが、そこにはじ

タツとこちらに照準を合わせ、狙った獲物は逃さない鋭い視線のスナイパーが。困った私はおどけた表情を投げかけつつ、またスルスルと物陰へ：その繰り返しです。

こういった乳児期特有の「人見知り」は、「近しい人(母親等)とそうでない人(他人)を区別できるようになってきた証」と捉えられてきました。つまり他人への「恐れ」と考えられてきたのです。それは、ちょうど「怖い」という感情が、生後半年を超えた頃から現れるためです。(ちなみに、気持ちいいという「快」の感情はそれより早く、生後2〜3ヶ月で芽生えます。)

ところが最近の研究では、人見知りの激しい子は、同時に他者に対する興味や関心も人一倍強いことがわかってきました。怖いだけなら、相手を見なければいい、遠ざかればいいだけなのですが、同時に好奇心も抑えられないので、その場から動けず目をそらす事もできない状況なのです。

「怖さ」と「好奇心」の相反する感情の板挟みによる、実は「葛藤」こそが人見知りの正体だということです。私たち大人は、得てして幼い子どもの感情は、好き・嫌い、楽しい・悲しいといった単純なものと考え

がちですが、生後数ヶ月にして既に「葛藤」という複雑な感情を抱えて生きています。こうした新しい知見の数々は、脳科学の進展によるところが大きく、赤ちゃんの感情や思考は、私たちが想像していた以上にずっと複雑で、そして彼らはずっと有能な学び手であることがわかってきました。

その一方で、そうした「育ち」の新たな知見を、次は私たちがどう生かしていくのが問われてくるという事でもあります。科学技術の進歩と共に変容を続けてきた現代社会。その中で様変わりをした子どもを取り巻く環境。その副作用に対抗していくのも、また科学の力によつてなのでしょいか。かつては自然に行われていた育ちの営みが、科学的に説明されなければ、それに気づき、納得できないという現代人の姿も、少々情けない気もするのですが。

乳幼児期の「遊び」そのものが「学び」であり効果的な教育活動であることも、これまで科学的な理解と整理が今も進んています。その代表格が「ままごと遊び」や「ごっこ遊び」なのですが、その話はまた別の機会に譲るとして…。

ひとまずは来週のごっこ遊び…お楽しみ

会にて、ふれ合い遊び、劇遊びに興じる子どもたちを…とくどご覧あれ。

園長 折井誠司

もうひとつのクリスマス

園内のクリスマスには、もうひとつの思いを込めています。自分の友だち、知らない友だち、会った事もない世界中の子どもたちは、動物たちは、植物たちは、みんな幸せに暮らしているだろうか…と。子どもたちが理解、イメージをするにはまだ難しい面もありますが、私たち大人が、まず思いを巡らしてみませんか。そうした思いを込めて、毎年、冬至に合わせて、子ども

カレンダー	
12月	8 (火) 発育測定 (O12)
	9 (水) 発育測定 (K)
	10 (木) 乳児健診
	12 (土) お楽しみ会
	15 (火) 防災訓練
	22 (火) 誕生会 (クリスマス)
	29 (火) ~ 1/2 (土) は年末年始休日

たちと園庭にキャンドルを灯すキャンドルナイトを実施しています。今年は冬至前日の12月21日(月)を予定しております。

また、園内のクリスマス会にも、サンタさんはやってきました。プレゼントには毎年木工玩具を中心に選定しておりますが、例年その一部は、八王子市にある福祉作業所(身体障害者通所授産施設)「ひのき工房」から購入させて頂いています。全て、工房手作りの素朴な温かみのある玩具です。

餅つき会を開催!

新春恒例の餅つき会を、平成28年1月17日(日) 11時より、園庭にて開催をします。在園児家庭に限らず、どなたでも参加できます。ご近所の方も誘い頂き、地域の交流をみながら楽しみましょう。

- 編集 誠美保育園
- 編集人 折井誠司
- 発行人 折井誠司
- 印刷所 誠美保育園
- 発行所 社会福祉法人 誠美福祉会

〒192-0364 東京都八王子市南大沢5-1-2
 電話 042-6775-1555
 ファックス 042-6775-643
 Email seihohokuenjp
 http://hokuen.jp/